

○第3次中期経営計画2025年度の視点別取組計画・取組状況・評価

S:計画以上に進捗 A:計画通りに進捗 B:概ね計画通りに進捗 C:進捗に遅れが見られ、改善が必要(1回/年)

- 評価対象外

視点	取組項目	2025年度取組計画	上半期取組状況	下半期取組状況	取組評価	評価指標	2026年度末目標値	指標状況(年度)			
								2023	2024	2025	2026
受託事業におけるサービス向上・充実・効率化の推進	1-1 受託事業におけるサービス向上・充実	・社からの提供サービスの品質全般の向上検討、対策	・協働推進課と共同で施設マップを再編 ・地域福祉センターで昨年より実施した学習室の規模を拡大 ・放置自転車の土日・夜間撤去を強化	・施設マップを公開 ・上半期に引き続き放置自転車の土日・夜間撤去を強化	A	利用者サービス品質	90%以上 ↓(変更) アンケート内容の変更	— (未実施)	— (未実施)	— (未実施)	—
		・市の窓口手続きのデジタル化推進サポート	・自転車等駐車場定期契約について、WEB申請受付を検討	・自転車等駐車場定期契約について、WEB申請受付システムを構築した。	A						
		・アンケート実施、分析、次年度の品質向上活動に反映	・下半期実施に向け、所管課と協議を継続	・市所管課と連携のうえ、内容の見直しを実施。接遇に限定していた従来の内容を改め、利用者要望や清掃・修繕等の業務も含めた調査とし、令和8年度に実施することとした。	A						
		・職員研修・訓練の実施(接遇、消防、救命、防災など)	・福祉避難所開設訓練参加(4/26 入間、調布ヶ丘地域福祉センター) ・下半期に自衛消防訓練、普通救命講習等を実施予定	・自衛消防訓練(11/28、3/23)、普通救命講習(3/5、6)を実施	A						
	1-2 受託事業における効率化の推進	・受託事業における業務効率やコスト抑制等に資する取組の創意工夫、検討・見直し	・デジタル化によるペーパーレス化を推進 ・新規事業みまもニングについて、所管課と連携し創意工夫による効果的・効率的な業務を実施	・デジタル化によるペーパーレス化を継続 ・みまもニングについて、コスト抑制のため、配置人員の減員(3名→2名)及び時間短縮を検討、試行実施。	A	業務見直し件数	累計8件以上	1件	2件	1件	
		・再委託業務の公社直営化などの検討	・警備業に関わる業務の直営化を検討	・公金輸送業務について、一部直営化を検討。あわせて正規職員による警備業に係る資格取得。	A						
		・業務委託における公正性や透明性の確保	・公社規定を遵守した発注を継続	・公社規定を遵守した発注を継続	A	競争発注率	50%以上	47.8%	39.4%	32.4%	
	1-3 受託事業における適切な事務処理の推進	・事務局基幹業務のデジタル化に向けたシステムの仕様・開発スケジュールなど取り纏め	・中小企業診断士による開発支援継続 ・専用ソフトのライセンス取得	・中小企業診断士による開発支援継続	A	年間時間外勤務時間数	138時間以下	234時間	213時間	266時間	
		・施設窓口受付システム導入施設の事務手順見直し、マニュアル策定、業務実施	・地域福祉センターおよびふじみ交流プラザにおける事務手順見直し、ペーパーレス化、マニュアル策定を実施	・地域福祉センター、ふじみ交流プラザにおいて、デジタルを活用した業務手順の見直しを実施。業務の効率化、ペーパーレス化に繋げた。	A	年間コピー用紙使用量(地域福祉センター)	65,250枚以下	70,000枚	70,000枚	75,000枚	
		・時間外勤務時間数目標を140時間に設定(正規職員年間1名平均時間)	・対象職員における年間時間外勤務月別計画・実績表の活用	・新規受託事業対応(みまもニング、太陽光設備等設置助成金交付事業)、各種システム開発等の業務に伴う時間外勤務が増加	B						
		・年間工程表を活用した業務の見える化、検証、見直し(PDCAに基づく各種取組のサイクルアップ)	・基幹業務のデジタル化と連動した年間工程表の作成を検討	・基幹業務のデジタル化と連動した年間工程表の作成を検討	A	年間工程表の活用状況	QC委員会での定期確認	推進中	推進中	推進中	
	1-4 受託事業に関する取組の検証	・QC委員会、事業推進会議等の活用推進	・体育施設について、全職場を対象に事業推進会議を開催 ・ふじみ交流プラザで開催したイベント(6/7)に向け、QC委員会を開催	・各職場において事業推進会議を開催	A	委員会等の累計開催回数	累計60回以上	13回	19回	18回	
・事業所管部署との情報共有、意見交換の実施		・例月打合せの実施(交通対策課、スポーツ振興課、協働推進課、高齢者支援室)	・例月打合せの実施(交通対策課、スポーツ振興課、協働推進課、高齢者支援室)	A							
地域貢献の推進	2-1 市民雇用の促進	・良好な勤務環境の維持及び改善に向けた取組の検討、推進	・lineworks等のSNSを活用した各施設との情報共有の強化 ・安全衛生委員会による、各職場の安全確保に向けた取組を実施 ・9/1にカスタマーハラスメント対応方針策定	・lineworks等のSNSを活用した各施設との情報共有の強化 ・安全衛生委員会による、各職場の安全確保に向けた取組を実施 ・カスタマーハラスメント対応方針策定	A	職員全体の市民雇用率	90%以上	84.1%	84.7%	88.7%	
		・多様な働き方の試行導入	・新規事業みまもニングにおいて、短時間勤務者の採用を実施	・新規事業みまもニングにおいて、短時間勤務者の採用を実施	A						
		・受託事業を通じた新たな雇用機会の確保の検討、推進	・新規事業みまもニングにおいて、約100名を新規採用	・新規事業みまもニングにおいて、約50名を新規採用	S	職員全体の市民雇用人数	180人以上	169人	172人	289人	
		・雇用機会(職員募集)に関する情報提供の推進	・市報、求人誌、HP、SNSに加え一部施設等で募集案内掲示を実施 ・トライアル雇用の協力団体と職員募集情報の共有	・市報、求人誌、HP、SNSに加え一部施設等で募集案内掲示を実施 ・トライアル雇用の協力団体と職員募集情報の共有	S						
	2-2 障がい者の就労機会の提供	・障がい者団体への新たな業務発注の検討、実施	・関係機関と協議を実施(調布市福祉作業所等連絡会)	・関係機関と協議を実施(調布市福祉作業所等連絡会)	A	障がい者団体への業務発注件数	累計80件以上	14件	15件	15件	
		・障がい者団体等との情報共有や意見交換の実施	・就労支援室ライズと障がい者雇用について定期面談を実施 ・調布市福祉作業所等連絡会とふじみ交流プラザにおけるアートイベント共催について意見交換	・就労支援室ライズと障がい者雇用について定期面談を実施 ・こころの健康支援センターから新たに(生活支援係)職場見学、職場体験の受入れを実施	S						
		・障がい者雇用の継続(法定雇用率の遵守)	・各支援機関と連携した継続雇用のサポート実施 ・9/1現在、障がい者雇用率7.41%(3.5人) ※カウントされない雇用者3名	・各支援機関と連携した継続雇用のサポート実施 ・3/31現在、障がい者雇用率6.67%(3.5人) ※カウントされない雇用者4名	S	法定雇用率の遵守・継続	法定雇用率2.7%の達成	3.54%	4.67%	6.67%	
		・障がい者雇用の拡充検討(2-4と連動)	・関係機関とトライアル雇用について協議を実施(調布市福祉作業所等連絡会、就労支援室ライズ等) ・こころの健康支援センター生活支援係と新たに職場体験やトライアル雇用について協議を実施	・令和8年度に計画している新たなトライアル雇用(清掃チーム)について関係団体と意見交換を実施	S						
	2-3 市内事業者との連携	・協力事業者登録制度の効果検証	継続検討	継続検討	B	市内事業者発注率	87%以上	91.3%	90.1%	94.1%	
		・市内事業者と連携した受託事業実施の推進(発注推進)	継続検討	継続検討	B	市内事業者への発注金額	2億4000万円以上	2億5847万	2億4272万	2億8364万円	
	2-4 就労体験に関する取組の推進	・障がい者就労支援に関する関係機関等との連携による障がい者の就労体験の受入	・特別支援学校就労体験受入(5人) ・調布市福祉事業団(ちょうふだぞう)就労体験受入(2人) ・調布市社会福祉協議会(就労支援室ライズ)就労体験受入(2人)	・特別支援学校就労体験受入(4人) ・調布市福祉事業団(ちょうふだぞう)就労体験受入(2人) ・調布市社会福祉協議会(就労支援室ライズ)就労体験受入(2人)	A	就労体験受入数	累計80人以上	33人	37人	32人	
		・ちょうふ若者サポートステーションとの連携による若者の就労体験の受入	・ちょうふ若者サポートステーションからの就労体験受入(2人)	・ちょうふ若者サポートステーションからの就労体験受入(2人)	A						
・教育委員会及び中学校との連携による中学生の職場体験の受入		・調布第3中学校職場体験受入(4人)、調布第6中学校職場体験受入(3人)、調布第7中学校職場体験受入(4人)	下半期実施なし	A	就労体験者の雇用	累計2人以上	9人	7人	3人		
組織の活性化	3-1 情報提供の推進	・ホームページを活用した、適時・適切な情報提供の推進及び情報提供の拡充検討(新たなコンテンツ等)	・決算書類、中期経営計画関連、理事会・評議員会議事録、役員等名簿等の掲載を滞りなく進めた。	・決算書類、中期経営計画関連、理事会・評議員会議事録、役員等名簿等の掲載を滞りなく進めた。	A	法人ホームページアクセス数	年間1200件	1,600件	1,700件	1,825件	
		・市民における公社の認知度向上に資する情報提供の推進	・市所管課、調布市福祉作業所等連絡会と連携したイベントを開催(6/7開催) ・QRコードからのアクセス増加策を実施	・SNS等(YouTube、Instagram等)のコンテンツを活用した情報発信を強化	A	自転車ホームページアクセス数	年間31400件	30,600件	32,300件	40,515件	
		・様々な媒体を活用した情報発信の検討、実施	・X(旧ツイッター)に加え、Instagram等のSNSを活用した情報発信を実施								
	3-2 地域や団体等との連携	・見守りや防災協力協定の実行性向上に向けた取組の推進	・「見守りネットワーク」関連団体連携会議に参加予定(10/22)	・「見守りネットワーク」関連団体連携会議に参加(10/22)	A	みまもつと事業への協力状況	公社全体での見守り活動支援	推進中	推進中	推進中	
		・各種会合や訓練への参加	・福祉避難所開設訓練(4/26 入間、調布ヶ丘地域福祉センター)※1-1再掲 ・令和7年度調布市防災関係機関意見交換会出席(7/11)	・令和7年度から「二小地区ネットワーク(地区協議会)」に参加	A	防災事業への協力状況	共同訓練4回、自主訓練4回(自衛消防訓練、普通救命講習を対象)	共同訓練2回 自主訓練2回	共同訓練1回 自主訓練3回	共同訓練2回 自主訓練5回	
		・認知症サポーター講座や救命講習受講、消防訓練等の実施	・下半期実施予定	・自衛消防訓練(11/28、3/23)、普通救命講習(3/5、6)を実施 ※1-1再掲	A						
	3-3 職員の育成・人材確保	・防災用備品などの配置	・地域福祉センターの配備済備品のチェックを実施	下半期実施なし	A						
		・各職員のキャリアプランを踏まえた人材育成の推進	・同左	・各職員のキャリアプランを踏まえた人材育成を継続推進	A	OJTの推進	OJTによるスキル継承(職位別能力評価の取得)	推進中	23回	29回	
		・OJT、OFF-JTの推進	・同左	・担当業務変更に伴うノウハウの継承(OJT)	A						
	・職員における地域貢献意識の醸成	・第3次中期経営計画への参画推進(4PJで取組中) ・調布市福祉作業所等連絡会と連携したイベントを開催(6/7開催)※3-1再掲	・関係団体と令和8年度開催予定のイベントに関する打合せを実施 ・第4次中期経営計画に向けた社内ミーティングを実施	A	OFFJT受講回数	累計50回以上	18回	22回	18回		